# 第2次 南島原市集中改革プラン

(行政改革実施計画)

- 平成27年度 実績報告 -



平成28年9月 **南 島 原 市** 

# 目 次

1	. 選択と集中による行財政運営	
	(1) 事務事業の見直し	
	1 政策評価による事務事業の総点検	1
	2 民間委員を交えた政策評価制度(外部評価組織の設置)の検討	1
	3 公共施設の総点検	1
	4 指定管理者制度の導入の推進	2
	5 ごみ収集業務の民間委託	2
	6 パブリック・コメント制度による政策への市民参加	2
	7 コンビニ収納システムの構築	3
	(2) 地域協働の推進、情報の共有化	
	1 人材育成塾の開催	4
	2 市民団体との協働の推進	4
	3 地域と連携・協力した地球温暖化防止活動	4
	4 ホームページなどによる積極的な情報発信	5
	(3)入札制度改革	
	1 公共工事の品質確保に向けた推進体制の整備	6
	2 制限付き一般競争入札の導入の検討	6
	(4) 電子自治体の推進	
	1 クラウドシステム (ASP・DC) の導入	7
	2 市の行政情報に関する電子データの一元化	7
	3 複合機へのセキュリティーシステムの導入	7
2		
_	· >>1>/CH1 C. (100.45) [17]	
	(1)効率的でわかりやすい組織づくり	
	1 将来像を見据えた組織機構プランの策定	8
	(2) 支所窓口の充実	
	1 計画的なジョブ・ローテーションの宝施	8

# 3. 人事管理の適正化 (1)職員定数の削減

(1)職員定数の削減	
1 定員適正化計画の推進	9
(2)給与の適正化	
1 市長等の給与の削減	9
2 管理職手当の削減	9
3 時間外勤務の縮減	10
4 人事評価制度の構築	10
 (3)人材の育成	
1 県等への職員派遣、人事交流の推進	11
2 人材育成基本方針による研修の推進	11
3 市政ベンチャー制度(カイゼンピック)による意識改革の推進	11
・・姓王では処理は後期以金皿の推立	
(1)財政の健全化	
1 財政健全化計画による財政運営の検証	12
2 健全な財政指標の維持	12
1 公有財産利活用計画の策定	13
2 遊休財産の利活用	13
3 有料広告の掲載	13
4 市税等の滞納徴収強化	13
5 水道料金の滞納徴収強化	14
6 雲仙普賢岳噴火災害に係る生活安定再建資金の滞納徴収強化	14
7 保育料滞納者への徴収強化	14
( a ) The Line Tradal	
(3)歳出の抑制	
1 下水道事業工事のコスト縮減	15
2 市道改良事業コスト縮減	15
3 地球温暖化実行計画の推進による経常経費の抑制	15
4 学校給食会への事務委託の見直し	16
5 南有馬衛生センターにおける総電力使用料の抑制	16
6 南有馬衛生センターにおける消耗品の交換時期の見直し	16

## 1. 選択と集中による行財政運営

#### (1) 事務事業の見直し

事業区分コード		1 – (*	1) — 1	所 管 部 課	企画振興部	企画振興課
取 組 項	目	政策評価による事	務事業の総点検			
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
主要事業の評価	計画	全 評 価			,	
工女争未の計画	実績	全 評 価			$\overline{}$	全 評 価
予算計上事業の評価 ・	計画	全 評 価				
ア昇引工事未の計画	実績	全 評 価			$\overline{}$	全評価
   評価結果の公表	計画	公表			, 	
計画和来の五弦	実績	公 表			$\overline{}$	公表
27年度取組実績			計画)に掲げた主要	事業及び市の全ての 平価会議(市長が行う		
			5算計上事業評価」約	吉果の公表 1,44	6事業(公表率 10	0%)

事業区分コード		1 – (	1) – 2	所 管 部 課	企画振興部	企画振興課
取組項目民間委員を交えた政策評価制度(外部評価組織の設置)の検討			)検討			
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
外部組織の設置	計画	調査・研究	例規等の整備	設置	評 価	
717日71日11成 マンロス 巨	実績	調査・研究	調査・研究			検 討
27年度取組実	導入に向け調査・研 実施については、見	究を進めたが、検討 送ることとした。	けの結果、労力に比し	て導入効果が期待	できないことから、	

事業区分コード		1 - (1) - 3		所 管 部 課	総務部 智	管財契約課
取 組 項	目	公共施設の総点権	<b></b>			
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
八井佐乳の処上校	計画	準備	点検実施	点検結果の分析	・改善策の反映	
公共施設の総点検		点検準備	点検実施	点検結果の活用		点検結果の活用
27年度取組実績		公共施設の総点検	結果については、公会	共施設等総合管理討	†画策定の基礎資料	として利用した。

事業区分コード		1 - (1) - 4		所 管 部 課	企画振興部	企画振興課
取 組 項	指定管理者制度の導入の推進					
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
制度導入の推進	計画	施設再調査	年次計画策定	導入推進		
前及等八の推進	実績	施設再調査準備	施設再調査	導入施設検討		導入推進
27年度取組実績		・業務の改善や質の	現導入に向け取り組 の高いサービスの提 、その結果をホームへ	供を図るために、指導		施設に対する評価を

事業区分コー	F	1 – (	1) — 5	所 管 部 課	市民生活	部 環境課
取 組 項	目	ごみ収集業務の国				
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
ごみステーションの	計画	調査・検討	配置の推進	,	Ţ,	
適正配置	実績	調査・検討	配置の推進	配置の推進	適正配置の推進	適正配置の推進
ステーション回収	計画	説明会開催	ステーション回	収への移行、回収る	ごみ(種類)の拡大	
スケークヨン回収	実績	説明会開催		可燃ごみ完全移行	適正運用の推進	適正運用の推進
   民間委託の検討	計画		検 討			
氏间安託の検討	実績		委託準備	一部委託	一部委託	一部委託
			テーションの適正配置】 会の設置希望箇所について現地調査を行い、ごみステーションの適正配置に努めた。			
27年度取組実績		【ステーション回収】 ・ステーションへの	【ステーション回収】 ・ステーションへの適正なごみ排出について周知を行った。			
			也区の可燃ごみ収集	業務について民間委	託の実施体制を整	えた。

事業区分コード		1 – (*	1 - (1) - 6 所管部課 企画振興部 企画振興部			
取 組 項	目	パブリック・コメント	制度による政策への	市民参加		
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
┃ ┃ ┃ パブリックコメントの実施	計画	実 施				
ハフリソフコンフトの天心	実績	実施案件なし	実 施			実施
27年度取組実	績	パブリックコメントの 【実績】 まち・ひと・しごと信 地下水保全条例 新市建設計画 過疎地域自立促進 地域福祉計画 第3次行政改革大	<b>生計画</b>	政への参加を促した		

事業区分コード		1 – (	1) — 7	所管部課	企画振興部	情報統計課	
取 組 項 目		コンビニ収納システ	コンビニ収納システムの構築				
年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
¥ 軽自動車税	計画	システム稼動			,		
*************************************	実績	システム稼動				システム稼動	
市民税、固定資産税	計画		システム稼動				
川氏慌、回足貝座慌	実績	システム改修	システム稼動			システム稼動	
各種料金等	計画			システム稼動			
台性科亚 <del>可</del>	実績	導入項目検討	システム改修	システム稼動		システム稼動	
コンビニで納付でき ・軽自動車税 ・市民税、固定i ・住宅使用料 ・住宅駐車場使 ・保育料 ・奨学資金償還 ・浄化槽清掃手		金		<b>3</b> .			

#### (2) 地域協働の推進、情報の共有化

事業区分コード		1 - (2) - 1		所管部課	企画振興部	企画振興課
取 組 項	B	人材育成塾の開催	<b>±</b>			
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
   人材育成塾の開催	計画	10	10		10	
(受講者数:人)	実績	8	0	5	0	0
27年度取組実	績	これまで実施に向け施を見送った。	†参加者の募集を行っ	ってきたが、参加がそ	导られなかったため、	平成27年度は実

事業区分コード		1 - (2	2) – 2	所管部課	企画振興部	企画振興課
取 組 項 目 市民団体との協働の推進						
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
市民活動支援事業	計画	2	3	3	4	4
による支援(件)	実績	2 1 0 1			1	
27年度取組実	績	んさか森の楽校リレ 【実績】 ・耕作放棄地を利 ・イノシシ防護策の	ーションシップ構築	事業』に対して支援を 種	ミ施している「とんさだ 行った。	小森の楽校」の『と

事業区分コード		1 - (2	1 - (2) - 3 所管部課 市民生活部 環境課						
取 組 項	目	地域と連携・協力し	した地球温暖化防止	活動					
年度別目標									
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度			
活動団体数の拡大	計画	活動の推進							
/ 古到凹体数の加入	実績	活動の推進				活動の推進			
		→ 平成27年12 ・地球温暖化防止行	る地球温暖化防止が 月開催 「動計画に基づく取り 業所、学校など)、2	組み					
27年度取組実	績		環境配慮型事業所を対象にした南島原市エコオフィス認定制度の運用  → エコオフィス認定 南島原市商工会など25件						
		・学校版環境ISO認定制度の運用、市民向け環境セミナーの開催 → 市民向け環境セミナー、体験学習会の開催 計3回、市民参加144名							
					・こども会などが実施する資源ごみ回収活動に対する支援(報奨金交付事業) → 資源ごみ回収推進報奨金交付実績 61団体、1,036千円				

事業区分コー	F	1 - (2	2) — 4	所管部課	総務部 秘	書広報課	
取 組 項	目	ホームページなど	による積極的な情報	<del>発</del> 信			
年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
ホームページの リニューアル	計画			実施			
	実績		トップページのリニューアル	SNSボタンの設置	地図検索機能等追加検討	地図検索機能等追加	
ホームページ	計画	実 施					
作成担当者の研修	実績	個別指導		実 施		実 施	
パブリシティ活動の充実	計画	マニュアルによる	啓発				
ハフリンティ活動の元夫	実績	マニュアルによる	啓発			マニュアルによる啓発	
		トップページから 追加を行った。 【ホームページ作成 ・ホームページリコ	Jニューアルに伴い、 主要なページに簡単	にアクセスできるツ <sup>-</sup> ーズな移行及び活発	ール「グローバルナビ	デゲーション」の機能	
27年度取組実	棋	【パブリシティ活動の充実】 ・報道機関に対し230件の投げ込みを行うなど、積極的な情報提供に努めた。					
		・報道機関に対し230件の投げ込みを行うなど、積極的な情報提供に努めた。  【その他】  ・市のPR推進事業として、Facebookを活用した写真コンテストの開催、PR映像の制作及び YouTubeを活用したPRを行った。  ・「南島原市」の旬の情報についてメディアを通じて発信し、市内外に本市の魅力を伝えるととも に、知名度を向上させるため、NIB放送への季託による「おいしい南島原」事業を実施した。					

#### (3) 入札制度改革

事業区分コー	F	1 — (3	3) — 1	所管部課	総務部 智	官財契約課		
取 組 項	目	公共工事の品質研	<b>催保に向けた推進体</b>	制の整備				
年度別目標	年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
検査体制の整備	計画	担当部署の新設と準備		,				
	実績	担当職員の増員	体制の維持		担当部署設置			
工事成績評定の研修	計画		職員研修会の実	施				
工事以限計足の训修	実績	職員研修会実施	Б			職員研修会実		
工事成績評定の作成、	計画	試 行		実 施				
公表	実績	試行前研修	試 行		実 施	実 施		
美額   試工   前の   「								

事業区分コー	F	1 - (3) - 2		所管部課	総務部 管財契約課				
取 組 項	目	制限付き一般競争	+入札の導入の検討						
年度別目標	年度別目標								
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度			
制限付き一般競争入札	計画	検討・試行		実 施	<u> </u>				
即1920日已 92元十八七	実績	検 討		試 行		実施			
┃ ┃ 電子入札システムの導入	計画				検 討				
电子八化ンス) 立い等八	実績				検 討	検 討			
【制限付一般競争入札の実施】 ・事前審査型(総合評価) 2件 ・事後審査型(価格競争) 93件  27年度取組実績  【電子入札システムの導入に向けた検討】 ・電子入札の連携機能を持つ契約管理システムを導入した。 ・電子入札にかかる導入工程について検討を行った。 ・電子入札コアシステムの新体制料金等について確認を行った。									

#### (4) 電子自治体の推進

事業区分コード		1 - (4) - 1		所管部課	企画振興部	情報統計課		
取 組 項	目	クラウド	ラウドシステム(ASP・DC)の導入					
年度別目標	年度別目標							
項目	年度	23	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
   クラウドシステムの導入	計画	導入	稼	動		,		
リップアンステムの導入	実績	導入	稼	動			稼 動	$\rightarrow$
27年度取組実	平成23年	年度に導入	したIDC及びASPサ	ービスを継続利用し	ている。			

※ クラウドシステム : インターネットを介したコンピューターの利用形態の1つ。利用者は、端末機を含めてインターネットに接続できる環境のみあればよく、サーバーなどのハードウェアやソフトウェアは、サービス事業者のものを利用する。利用者は、システムの維持管理等に要する技術的、経費的な負担が軽減される。

※ ASP: アプリケーション・サービス・プロバイダ

※ DC: データ・センター

※ IDC: インターネット・データ・センター

事業区分コード		1 - (4) - 2		所管部課	企画振興部	情報統計課	
取 組 項	目	市の行政情報に関	市の行政情報に関する電子データの一元化				
年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃	計画	システム開発・導	<b>禄</b>	動	,		
利心ロリ以ノヘノム等八	実績	検 討			導入準備	導入検討	
27年度取組実	績	基幹系業務の電算システムについては、島原広域圏組合による共同処理を継続し、情報系システムとのデーターー元化については、一元化を目標に、取り組んできたが、データの管理体系が当初把握していたよりかなり複雑な状況であったため、一元化に至らなかった。					

事業区分コード		1 - (4) - 3		所管部課	企画振興部	情報統計課	
取 組 項	目	複合機へのセキュ	複合機へのセキュリティーシステムの導入				
年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
セキュリティーシステム		導入	,				
の導入	実績	調査・検討	試験導入	導 入			
複合機の更新	計画	導入	,		·		
核口域の史析	実績	導入					
2 7 年 度 取 組 実 績 セキュリティーシステムを導入している45台での稼動を継続した。							

# 2. 効率的な組織の構築

#### (1) 効率的でわかりやすい組織づくり

事業区分コード		2 - (1) - 1		所管部課	総務部 行革推進室				
取 組 項	目	将来を見据えた組	<b>将来を見据えた組織機構プランの策定</b>						
年度別目標	年度別目標								
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度			
	計画	策 定			,				
│ 組織機構プランの策定 │	実績	検 討				検 討			
移行計画の策定	計画		策定			,			
	実績		検 討			検 討			
2 7 年 度 取 組 実 績		・第1次定員適正化計画に掲げる466人体制に対応する組織案の検討を行った結果、大幅な組織の変更は行わず、平成28年度は現行の組織を維持することとした。 ・庁舎再配置検討委員会において、本庁部局の再配置について検討を行った。							

#### (2) 支所窓口の充実

事業区分コード		2 - (2) - 1		所管部課	総務部 人事課		
取 組 項	目	計画的なジョブ・ロ	計画的なジョブ・ローテーションの実施				
年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
本庁・支所間のジョブ・	計画	実 施					
ローテーション	実績	実 施			$\qquad \qquad >$	実 施	
27年度取組実	績	<ul> <li>・市民の立場に立った視点と市政全体を見渡すことができる広い視野の養成を図るため、人事異動基本方針に沿って、ジョブローテーションを実施した。         → 本庁・支所間の異動 32人</li> <li>・異動時期に合わせて、可能な限り課内で職員間の担当業務の変更(ジョブローテーション)を行う</li> </ul>					
		よう周知を図った		りで映貝间の担ヨ来	伤の変更(ンョノロー	-テーション)を行う	

※ ジョブ・ローテーション: 職員の能力開発のために、単一の業務ではなく、多くの業務を経験させるよう定期的に職務の異動を行うこと。

# 3. 人事管理の適正化

#### (1) 職員定数の削減

事業区分コード		3 - (1) - 1		所管部課	総務部 人事課			
取 組 項	B	定員適正化計画の	定員適正化計画の推進					
年度別目標								
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
職員数(人)	計画	550	540	528	507	487		
- 「「「「」「」   「「」「」「」   「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」	実績	532	524	517	501	480		
サルカ田苑/エロ)	計画	42,000	77,000	119,000	192,500	262,500		
財政効果額(千円)	実績	52,500	80,500	105,000	161,000	234,500		
27年度取組実績 平成26年度の退職者27人に対し、新規採用を6人とし、職員21人を削減した。								

#### (2) 給与の適正化

事業区分コード		3 - (2) - 1		所管部課	総務部 人事課			
取 組 項	目	市長等の給与の削						
年度別目標								
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
   ±	計画	10%カット						
市長	実績	10%カット			10%カット	取組終了		
ᆒᆂᇀ	計画	5%カット	10%カット	,				
副市長 	実績	5%カット	10%カット		10%カット	取組終了		
#. <b>☆</b> E	計画	5%カット						
│ 教育長 ┃	実績	5%カット			5%カット	取組終了		
財政効果額(千円)	計画	3,386	4,638	4,638	4,638	4,638		
別以刈未領(下门)	実績	2,851	3,895	3,895	506	0		
27年度取組実	績	平成26年5月をもつ	って削減を終了した。	(取り組み終了)		_		

事業区分コード		3 - (2	3 - (2) - 2		総務部	人事課	
取 組 項	目	管理職手当の削減	管理職手当の削減				
年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
カット後の支給率の維持	計画	実 施					
カット後の文和学の維持	実績	実 施		取組終了		取組終了	
サルが田宛(イロ)	計画	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	
財政効果額(千円) 	実績	5,734	5,608	0	0	0	
2 7 年 度 取 組 実 績 平成24年度をもって削減を終了した。(取り組み終了)							

事業区分コード		3 - (2) - 3		所管部課	総務部 人事課			
取 組 項	B	時間外勤務の縮減						
年度別目標								
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
財政効果額(千円)	計画	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000		
別政別未領(十日)	実績	△ 9,826	△ 32,544	△ 9,536	△ 4,507	△ 32,212		
		・毎月の時間外勤務手当の集計を行い管理職に配布するとともに、定例の庁内会議において、職場の健康管理と時間外縮減の呼びかけを行った。						
27年度取組実	績	・引き続き毎週水曜日をノ一残業デーと設定し、時間外勤務の縮減に取り組んだ。						
		・平成27年度は、 加した。	新規事業や災害対策	事業などの臨時的	事業への対応等によ	り時間外勤務が増		

事業区分コー	F	3 - (2	2) - 4	所管部課	総務部	人事課	
取 組 項	目	人事評価制度の構築					
F度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27	年度
人事評価制度研修	計画	実 施					
八爭叶順响反明修	実績	実 施			$\overline{}$	実	施
人事評価の実施 (異動等への反映) 実績		実 施			÷		
		実 施				実	施
給与に反映させる 計画		検 討					
システムの検討	実績	検 討				検	討
2 7 年 度 取 組 実	績	被評価者研修を 【人事評価の実施( ・平成28年度のな 試行を行った。な 績報告書」及び「 【給与に反映させる	試行に伴い、職員の実施した。 実施した。 異動等への反映)】 「本格実施に向けて、だいお、人事異動への別人事異動調書」を活	ウスキルアップを図る 全職員(現業及び保証 反映については、試作用した。	育士・幼稚園教諭をR すであったため管理®	余く。)を文 跋による「	対象に

#### (3) 人材の育成

事業区分コー	4	3 – (3	3) — 1	所管部課	総務部	人事課	
取 組 項	Ш	県等への職員派遣	遣、人事交流の推進				
年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
県等への派遣及び交流 実績		実 施					
		実 施				実施	
名7年度取組実績 【人事 長崎 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		【派遣】 長崎県等へ ・県東東京・一 ・県東東教社・ ・県東東教法・ ・県東教法・ ・東崎県総社・ ・県福から ・県福から活部 ・原民生保健・ ・福祉保健・ ・福祉保健・ ・福祉・	現光物産センター 長崎県観光連盟 課 監査指導課 務課	1人 1人 1人 1人 1人			

事 業 区 分 コ ー ド 3 - (3) - 2		所管部課	総務部	人事課		
取 組 項	目	人材育成基本方針による研修の推進				
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
  派遣研修や広域での	計画	実 施			,	
共同研修の実施 I	実績	実 施				実 施
27年度取組実	績	「人材育成基本方針 ・行政振興協議 ・市町治中央研 ・自治・県等研造 ・市独自研修会	修所主催研修 修 研修		職員の資質の向上を	を図った。

事業区分コー	F	3 - (3) - 3		所管部課	総務部 行革推進室		
取 組 項	皿	市政ベンチャー制	度(カイゼンピック)に	よる意識改革の推	進		
年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
計画カイゼンピック		実 施			,		
ガイセンとック	実績	実 施				実 施	
・7月から8月にかけて募集を行い19点のカイゼン提案と17点の政策提案があった。 ・1次評価で選考されたカイゼン提案については、重点改善活動項目として所管する部署で取り みを行った。							
27年度取組実	· 模	1次評価・・・全職員による評価(5点のカイゼン提案と3点の政策提案を選考) 2次評価・・・市長等による最終選考 カイゼン提案 最優秀賞 1点 優秀賞 1点 政策提案 最優秀賞 1点					

## 4. 健全で持続可能な財政基盤の確立

#### (1) 財政の健全化

事業区分コード 4-(1)-1		1) — 1	所管部課	総務部	財政課	
取 組 項	B	財政健全化計画による財政運営の検証				
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
財政健全化計画の検証	計画	実 施				
別以降主じ計画の検証	実績	実 施				実施
27年度取組実	績	た「過疎計画」及び「 画」の終期が平成3 度から34年度まで	の「財政健全化計画」 新市建設計画」の始 4年度までだったこと の「財政計画」を策定 可」との検証も行った。	â期が平成28年度か こから、それらの計画 とした。また、その計	いらだったこと、「次期 期間との整合性を図	総合計画の前期計 図るため、平成28年

事業区分コー	۴	4 – (*	1) — 2	所管部課	総務部 財政課				
取 組 項	目	健全な財政指標の維持							
年度別目標									
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度			
実質赤字比率(%)	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
	実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
連結実質赤字比率(%)	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
连帕夫貝亦于比平(*/)	実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
実質公債比率(%)	計画	11.6	12.0	12.2	12.4	11.9			
天貞公頃几年(%)	実績	11.2	11.0	10.8	10.1	9.2			
应本台扣比索(₩)	計画	38.1	42.6	45.2	50.4	51.7			
将来負担比率(%) 	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
27年度取組実	績		操上償還を積極的に実施し、後年度負担を軽減するとともに、基金積み立てを行ったことから、前年 度に引き続き、将来負担比率Oパーセントを維持した。						

<sup>※</sup> 実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、0=黒字を意味する。

#### (2) 自主財源の確保

事業区分コード 4-(2)-1			2) — 1	所管部	3課	糸	総務部 '	管財契約課
取 組 項	目	公有財産利活用記	公有財産利活用計画の策定					
年度別目標								
年度 項目 23年度 24年度			25年	度	26年	度	27年度	
八大肚充利托田計画	計画	調査		策定		実	施	
公有財産利活用計画	実績	対象施設の把	巴握	検	討			基礎資料作成
27年度取組実	績	平成28年度の公有財産利活用計画(公共施設等総合管理計画)策定に向け、市内公共施設の現 況調査及び基礎調査を実施した。						

もに、貸付申請に係る可否及び価格評定を行った。 2 7 年 度 取 組 実 績 【公有財産の利活用実績】	事 業 区 分 コ ー ド 4 - (2) - 2		所管部課	総務部 管財契約課				
年度     23年度     24年度     25年度     26年度     27年度       計画     15,000     15,000     15,000     15,000     15,000       売却処分(千円)     7,208     3,564     7,264     12,579     845       公有財産活用評定委員会を開催し、公有財産の無償譲渡に係る審査及び譲渡先の決定を行うとともに、貸付申請に係る可否及び価格評定を行った。       27年度取組実績     (公有財産の利活用実績)	取 組 項	目	遊休財産の利活用	遊休財産の利活用				
項目     23年度     24年度     25年度     26年度     27年度       計画     15,000     15,000     15,000     15,000     15,000       実績     7,208     3,564     7,264     12,579     845       公有財産活用評定委員会を開催し、公有財産の無償譲渡に係る審査及び譲渡先の決定を行うとともに、貸付申請に係る可否及び価格評定を行った。       27年度取組実績	年度別目標							
売却処分(千円)     実績     7,208     3,564     7,264     12,579     845       公有財産活用評定委員会を開催し、公有財産の無償譲渡に係る審査及び譲渡先の決定を行うとともに、貸付申請に係る可否及び価格評定を行った。       27年度取組実績       【公有財産の利活用実績】	項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
実績 7,208 3,564 7,264 12,579 845 12,579 845 公有財産活用評定委員会を開催し、公有財産の無償譲渡に係る審査及び譲渡先の決定を行うとともに、貸付申請に係る可否及び価格評定を行った。  2 7 年 度 取 組 実 績 【公有財産の利活用実績】		計画	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
もに、貸付申請に係る可否及び価格評定を行った。 2 7 年 度 取 組 実 績 【公有財産の利活用実績】	売却処分(十円)	実績	7,208	3,564	7,264	12,579	845	
公司   公司   公司   公司   財産の利活用美額】			公有財産活用評定委員会を開催し、公有財産の無償譲渡に係る審査及び譲渡先の決定を行うとと もに、貸付申請に係る可否及び価格評定を行った。					
・土地売却収入 7件 547千円 ・公用車売払収入 9台 298千円	27年度取組実績		· 土地売却収入 7件 547千円					

事業区分コード		4 - (2) - 3		所管部課	企画振興部 企画振興課	
取 組 項	目	有料広告の掲載				
年度別目標						
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
計画 広告料収入(千円)		1,620	1,620	1,620	1,620	1,620
	実績	2,533	2,286	2,248	1,893	800
2 7 年 度 取 組 実 績		市の自主財源を確保するため、広報紙、ホームページ、公用車を民間事業者等の広報媒体として有 料で提供した。				
27年度 収 租 关	順	・広報「南島原」 ・ホームページの		67枠 670千円 26枠 130千F	•	

事業区分コー	F .	4 - (2	2) — 4	所管部課	市民生活部 税務課		
取 組 項	目	市税等の滞納徴収	市税等の滞納徴収強化				
年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
滞納徴収の強化 計画		実 施			Ţ,		
市で対象状の近代	実績	実 施				実 施	
27年度取組実	<ul><li>悪質な滞納者の予</li><li>長崎県地方税回場</li><li>年間を通した徴収</li><li>滞納者を対象とし</li></ul>	頁金、給与、財産調査 収機構との共同によ 収嘱託員の臨戸訪問	相談の実施(5月、利 を及び家宅捜索を実 る文書催告及び差別 で納付催促を行った プランナーによる生活 4、981千円	施し、162件の差押 さえを行った。 。			

事業区分コード 4-(2)-5			2) — 5	所管部課	水道部	上水道課	
取 組 項	目	水道料金の滞納徴	水道料金の滞納徴収強化				
年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
滞納徴収の強化	計画	実 施					
/市が11女4人077五16	実績	実 施				実施	
27年度取組実	績	・市内の料金未納者に給水停止通知の発送と給水停止を実施するとともに、年3回の「未納のお知らせ」を送付することで、未納水道料金の納付を促した。 ・市外に在住している未納者について、訪問徴収を実施し、納付促進の強化を図った。 【過年度未納分の徴収実績】 5,357千円					

事 業 区 分 コ ー ド 4 ー (2			2) - 6	所管部課	福祉保健	部 福祉課			
取 組 項	目	雲仙普賢岳噴火災	雲仙普賢岳噴火災害に係る生活安定再建資金の滞納徴収強化						
年度別目標									
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度			
滞納徴収の強化	計画	実 施							
実績		実 施	I			実 施			
27年度取組実	績		・徴収体制を整え、夜間徴収、電話催促に取り組んだ。 ・償還者の4割程度は臨戸徴収であるが、留守がちな昼間をさけ夜間を中心に徴収を行った。						
		【過年度分未収	分の徴収実績】 1	,753千円	【過年度分未収分の徴収実績】 1,753千円				

事業区分コー	7	4 - (2	2) — 7	所管部課	福祉保健部	こども未来課		
取 組 項	Ш	保育料滞納者への	保育料滞納者への徴収強化					
年度別目標								
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
*## 4-4 404 up - @ 3-4 / I.	計画	実 施						
滞納徴収の強化 <u></u> 実績		実 施				実 施		
27年度取組実	績	<ul><li>未納者に対する約</li><li>図った。</li></ul>	<b>人相談を行い、納付</b>	間として集中的に徴り け誓約書を徴収し本。 234千円		とに、納入促進を		

#### (3) 歳出の抑制

事業区分コード		4 - (3) - 1		所管部課	水道部 下水道課			
取 組 項	目	下水道事業工事の	ト水道事業工事のコスト縮減					
年度別目標	年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
設計委託料の効率化	計画	16,240	16,240	16,240	16,240	16,240		
(コスト縮減額:千円)	実績	19,982	5,301	8,292	14,312	12,614		
2 7 年 度 取 組 実 績		下水道管渠工事の設計業務について、複数年まとめて発注している。						
		施工延長 1,	施工延長 1, 633m					

事業区分コード		4 - (3) - 2		所管部課	建設部 建設課			
取 組 項	目	市道改良事業コ	市道改良事業⊐スト縮減					
年度別目標	年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年	丰度	
新規計画設計	計画	実 施						
初风前凹改前	実績	実 施				実	施	
用地補償契約	計画	実 施						
	実績	実 施				実	施	
工事建設副産物	計画	実 施						
工事建設副准彻	実績	実 施				実	施	
		【新規計画設計】 ・現在の交通量、現況道路線形・補償物件等を現地踏査の上で、各路線ごと(12路線)に道路 構造令を遵守し、現地に適合した経済的な設計に努めた。						
27年度取組実績		【用地補償契約】 ・測量設計業務完了後、31路線(113件)において早期の用地補償契約締結に努めた。						
		【工事建設副産物】 ・アスファルト・コンクリート塊については、37路線において中間処理施設へ搬入し、再生資源として利用を促進した。 ・発生土については、2路線において工事間流用を、35路線においては堂崎港廃棄物埋め立て土砂として処理した。						

事業区分コード			4 - (3	3) - 3	所管部課	市民生活語	部 環境課	
取 組	項	目	地球温暖化実行計画の推進による経常経費の抑制					
年度別目標	年度別目標							
項目		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
現計画	取組	計画	二酸化炭素排出	場 △6%				
<b>死</b> 百凹	HX NE	実績	Δ9.9%	Δ9.2%				
次期計画	取組	計画	,	計画の策定	△7%	△8%	Δ9%	
<b>人</b> 州司 四	火朔計画 以 祖		策定準備	,			策定準備	
実績 策定準備 策定準備 策定準備								

事業区分コード 4		4 – (3	4 - (3) - 4		教育委員会 学校教育課			
取 組 項	目	学校給食会への事	学校給食会への事務委託の見直し					
年度別目標	年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
統合作業 計画		準備・統合	準備・統合 新組織による運営					
		準備・統合	新組織による運営			新組織による運営		
27年度取組実績		・新組織による運営を継続するとともに、引き続き人件費の抑制に努め、22年度比10パーセント 業務委託料を削減するという目標を達成した。 ・既存の給食センター集約を目的とした新学校給食センターの建設に向け検討を行った。						
		・既存の給食センタ	一集約を目的とした	新字校給食センター	の建設に向け検討る	を行った。		

事業区分コード		4 – (3	3) - 5	所管部課	市民生活部 衛生局			
取 組 項	目	南有馬衛生センタ	南有馬衛生センターにおける総電力使用料の抑制					
年度別目標								
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
空気圧縮機の制御見直し		調査実	施	検 証				
主然上間後の制即死世	実績	機器更新	検 証			検 証		
27年度取組実績		<ul><li>・ごみ処理施設の機器設備の経年劣化による電力使用量を抑制するため、施設の年次点検を行い、その結果にもとづき修繕・補修工事を施工した。</li></ul>						
				・ごみ処理業務へ支障が出ないように配慮しながら電力使用量の抑制を行った。 → 平成27年度使用量:4,571,232kwh(22年度比 7.4%減、△366,984kwh)				

事業区分コード		4 - (3) - 6		所管部課	市民生活部衛生局			
取 組 項	目	南有馬衛生センタ	n 有馬衛生センターにおける消耗品の交換時期の見直し					
年度別目標	年度別目標							
項目	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
切刃の交換(枚)	計画	0	Δ1	Δ1	Δ1	Δ1		
奶为00文换(权)	実績	Δ1	Δ1	Δ1	0	0		
ろ布の交換(枚)	計画	△13	Δ13	Δ13	Δ13	△13		
つ100文英(权)	実績	△14	Δ 12	△ 24	△ 7	△15		
財政効果額(千円)	計画	226	500	500	500	500		
別以勿未領(111)	実績	539	459	657	129	179		
27年度取組実績		し尿処理施設で使用する消耗品について、メンテナンスや点検の回数を増やし延命化に努めたが、 浄化槽の清掃件数と汚泥処理量が増加したため、目標を達成することができなかった。 ・ろ布 年間73枚 → 58枚						